



仲の良いゴクウとヒデ

ヒデとゴクウ睦まじく

犬猿の仲 結ぶ石井さん

表紙の写真の狼の名前はゴクウ、犬の名前はヒデといい、飼い主は石井宣之さん(田家二)です。

「狼と犬を散歩に連れていくでしょう。すると、やっぱり狼は犬より頭がいいとみえて、狼は犬の背中に乗って散歩です。しつぱをつかんで反動をつけて、ひょいと背中にとび乗るんです。犬もべつに騒がないし、ま

あ、仲がいいのかな」
もともと石井さん一家は動物好き。犬と狼のほか、キジも飼っているそうで、「まるで桃太郎みたいですね。でも家中みんなが動物が好きですから」と。

ところで狼のゴクウくんは、五十三年の十月から飼いはじめたとか。

「ジャワ産のジャワ狼で、寒いときはあまり外に出たがらないですね。ですから冬はオリのそばにストロップを置いておくんです」

マッチ棒やヨウジを与え

ると、すぐに口にくわえるので、アダ名はモンジロウというそうです。

「コービー、ジュース、牛乳、木の实と、なんでも飲んだり食べますが、一番の好物はおにぎりです。それに風呂に入るのが好きで、二日に一回は入浴です。入れてやるというタライの中で、気持ち良そうに泳ぐんです。」「これくらいの大きさだと人に危害を与える心配も少ないし、ペットとして面白いですね」

サケ、小阿賀で豊漁

「今冬で300本位は…」
捕獲に精出す杵鞭さん



「暖かいせいで魚が若い」と杵鞭さん

ダイロ巻き で一括捕獲

今年の冬は鮭が豊漁で、お正月に欠かせない「新巻」も手頃な価格ということですが、左の写真は、小阿賀野川で獲

れた鮭です。場所は満願寺の閘門近く。川の中に鉄パイプでイクスのようなものをつくり、そこへ入った鮭をつかまえるのだそうで、これは「ダイロ巻き」という漁法だそうです。

この鮭漁を楽しみにしてい

れた鮭です。場所は満願寺の閘門近く。川の中に鉄パイプでイクスのようなものをつくり、そこへ入った鮭をつかまえるのだそうで、これは「ダイロ巻き」という漁法だそうです。

「四組に分けて、五日ずつ交替で漁に出ています。時間には朝の六時から八時まで。今年は暖かいせいとか、魚が若いけど、まあ、豊漁の部類でしょうね。去年は全然だめだったけど、今年は三百本くらい獲れそうですわ」

と満足気な様子です。

鮭漁は、だれでもできるというわけではなく、漁協の許可証が必要で、そして、ここで獲れた鮭は、採卵して村松の孵化場へ送らなければなりませんとか。

「採卵の実績は、阿賀野川沿岸ではここが一番でしょうね。だから、孵化場からの割当ても、年々増えています」

鮭漁のシーズンは、許可された漁法によっても違います。このダイロ巻きは十二月三十一日まで。このほか、刺網・流網が一月十五日までとなっています。

「許可期間はそうなっていますが、仲間うちでは、佐渡で寒ブリ漁が始まると鮭漁も終わり、といわれています」

という杵鞭さんは、将来の夢を次のように語っています。

「ぜひ小阿賀野川にも鮭の稚魚を放流したいですね。そうすれば、小阿賀野川にも鮭がいっぱいのぼってくるようになりますから。また能代分流が完成したら、分流にもぜひ鮭や鯉を放流したいと思っています」

お買物、ご用命は市内で

護身と長寿若返りの妙技

小学四年以上の男女百歳でも少々体の不自由な方でも大丈夫、勇気と自信と健康を求められよ

週1回くらいが最適

八光流柔術健康道場

新津市結(バス停前)道場 古 峰 院 ☎4-0470
自宅連絡所 食堂 善 乃 屋 ☎2-1058
五泉道場 緑町 (市原工場内) ☎(02504) 2-0336

あけまして おめでとう

ございます

新年会にどうぞ

総合結婚式場

＜春祥殿＞

新津市本町一丁目 ☎(2)1600(代)



春雨